

平成29年度三郷市上水道事業特別会計予算の概要

1. 業務量

給水戸数は68,900戸で、前年度と比べ1,400戸(2.1%)の増、有収水量は14,739,400 m³で、前年度と比べ31,000 m³(0.2%)の増となりました。

2. 収益的収支の状況(税込)

収入の大部分を占める給水収益は、有収水量の増加に伴い前年度に比べ4,296千円(0.2%)の増となったものの、減価償却費の増加などにより支出全体も増となっており、収支差引は前年度に比べ14,224千円(10.6%)減の120,004千円となりました。

3. 重点施策

災害に強い施設整備の推進

- ・管路耐震化の推進(予算額 842,360千円)

石綿セメント管や水管橋、早稲田地区の配水管などの老朽管の布設替えを進め、管路の耐震化を推進していきます。

危機管理体制の強化

- ・東京都三郷浄水場応急給水区画の活用(予算額 100千円)

東京都三郷浄水場内にある応急給水区画に資機材を整備し、災害時に活用できるようにしていきます。

安全な水道システムの構築

- ・北部第二配水場施設の再構築(予算額 15,509千円)

老朽化している北部第二配水場の機械電気設備を全面的に更新するため、施設の浸水対策やポンプのダウンサイジングを考慮した更新工事の設計業務を委託します。